

○努能阿喻、阿喻舉曾播施麻倍母曳岐愛俱流之衛、奈疑能母膝制利能母膝、阿例播俱流之衛、其
〔尾張名所圖會後編五葉栗郡〕名產年魚 木曾川にてとる初夏の頃の若年魚は犬山邊にてとる八九月
より魚ことぐく川下へさがるを伊木山の下の早瀬、また草井村鹿子島村邊の瀬毎に張切網、
又そぢあみといふを張りてとる其網にかかる事夥しく、茅花の芝生に咲たるがごとく見ゆ漁
人農人幾百人といふ事を知らず川水を細き竹竿もてた、きたて追下すさまめづらしく見事
なり。

〔甲斐國志百二十三〕產物及製造部

附錄五

一年魚 石禾川ニ畜鷗鷺捕魚コト、謠曲ニ載テ、後世和歌ニ鷺舟ノ篝火ト詠メリ、卽笛吹川ノ事
ナリ、今モ國府村ニ州中川漁運上金ノ請負スル者アリ、此邊漁獵ヲ專ニセリ、桂川富士川ニテ捕
ル者多シ、毛智利ト云物ヲ竹ニテ造リ、藤ノ索ニテ釣リ、川中ニ浸シ、俟魚下捕之、一舉シテ數千百頭
ヲ獲ベシ、早川ノ鮎ハ鼻曲リト名ク、遡急流ユエナリト云、其餘ノ川ニハ多カラズ、鹽藏スルヲ黒
漬ト云、曬乾シ繩ニ夾ミタルモ佳ナリ、松平甲斐守ノ時、八月ノ獻上鹽鮎ナリ。

〔續江戸砂子〕江府名產并近在近國

多磨川鮎 多磨郡の川也、江府の東に當る、六郷の川上也、一名香魚といふ、香のよきゆへ也。
〔常陸風土記久慈郡〕郡東口里小田里○中所有清河源發北山、近經郡家南會久慈河、多取年魚大如
腕之、

〔出雲風土記意宇郡〕伯太川○中略有伊年魚

〔豊後風土記日田郡〕石井鄉○中名日田川、年魚多在、

〔豐後風土記大分郡〕大分河○中年魚多在、

〔古事記仲哀到坐皇后〕○神功筑紫末羅縣之玉島里而御食其河邊之時、當四月之上旬爾坐其河中之磯、